



マッシー川口の

from New York

「おすすめアウトレットショップ」の巻

ハロー！ ニューヨークも暑いよー。アパートの中庭のプールは朝10時から夜8時までオープン中。昼は白いパラソルがあっても紫外線がメチャきついで、夕焼けをバックに夕方7時頃に泳いでマス。週末は中庭の芝生のバーベキュー台まで、お皿にチキンやエビやコーンなどを運んで、焼いて食べたりと、まさにアメリカの夏の過ごし方をしているけど、ついコーンに醤油をつけて焼くので、うちだけ屋台風。オリエンタルな香りが漂ってるけどね。(^_ ^)

さて、夏のバケーション真っ盛り、日本からの「ニューヨークのこと教えてメール」が一番多い季節ね。その中で必ず聞かれるのが「アウトレットに行きたいけどどこがいいかな？」という質問。今や海外旅行の人気スポットよね。ニューヨーク近郊にはセコーカス、タンガーファクトリー、ナイアガラファクトリーと、高級ブランド品を安く買いたい人のためのファクトリーアウトレット、つまり工場直販所がいくつかあるけど、その中でもオススメはやっぱりウッドベリー・コモン・プレミア・アウトレットね！ ここは有名ブランドのファッションブティックが150軒以上あるのだけれど、独立した小さな店舗が並んだ可愛らしい町のように、歩いていてもまさに買い物のアミューズメントパーク！ 新店舗もぞくぞくオープンして、だいたい市価の25パーセントから65パーセントオフで購入できる。中にはマンハッタンで売られているのと同じ掘り出し物も見つかったりして、一度足を踏み込んだら時間が魔法のように過ぎていく。



e-mail : masshyk@hotmail.com

先日、日本から学生時代の友人Mが遊びに来たので恒例のご案内ツアーに出かけた。マンハッタンから車で約1時間。バスでもポートオーソリティーという42丁目西側のバスターミナルから約70分行ける(往復で約31ドル) 年中無休。駐車場はメチャ広いので、駐車エリアの色と番号を憶えておかないと迷っちゃう可能性もあるのでご注意。まずは、パピリオンのインフォメーションセンターで地図をもらおう。これがないと広大なショッピングエリアはとっっても歩けないヨ。大人でも迷子にならないように行きたいところに印をつけて、ある程度自分なりのルートを考えて歩いていくのがベター。

さて、地図を見ながらイザ行きたいお店へGo！ なわけだけど、1軒1軒が広く品数も多いので、勘を働かせて要領よく見ないとタイムアウトになっちゃうぞ。日本人が群がる人気ショップは、ボロ・ラルフ・ローレン、ブラダ(「スペース」と表示されている) フェラガモ、カリバン・クライン、アン・テイラー、ベルサーチ、クリスチャン・ディオールなど、お馴染みのブランド。婦人服や紳士服の他にも、子供服、靴、コート、アクセサリ&宝石、生活雑貨、バッグ&皮革製品、ギフト、キッチン用品なども充実してるよ。くわしくは下記の



カワグチ マサヨ

「NY在住のフリージャーナリスト。95年に渡米し、日本での取材番組のキャリアを生かして、テレビやラジオ、インターネットにNYからレポートを発信している。現在は、Bloomberg TVの株式リポートで活躍中。

Jump masshy.com



ホームページをご参照くださいまし。

ここでは友人とも連れ歩きはやめて別行動にして、まずは3時間後に一度約束して、様子を見るのがいつものルール。こっちに住んでると、いつでも来れるという気持ちから本当に欲しいものだけを買う傾向だけど、日本からやってくる友人は気合いの入りが違う。ここで使う金額もハンパじゃない。約束の時間を15分過ぎて現れた彼女は、私がサンダルとシャツを買ってた間に、お決まりのボロを中心に両手に持ちきれない程の紙袋を抱えて顔に汗をかいて小走りにやってきた。まだ、買いたりないというので、買った品物自慢のあと、いったん荷物を車のトランクに置いて第二ラウンドに突入だ。

やはり安いのに目がくらみ「あれもこれも現象」にハマってる。しかも、ここは売上税が7.25パーセントで、マンハッタンの8.25パーセントよりもさらに安い。支払いにはドルの現金、トラベラーズチェック、ほとんどのクレジットカードも使えるしね。気がつくと、ついレジに並んでしまう。

さて、お腹が空いたのでスナックのコーナーへ。マクドナルド、ピッツァテリア、カフェ、スープ&サンドイッチ、チャイニーズなどが並ぶフードコート。クッキーやチョコレートショップ、ハーゲンダッツ、スターバックスもあり、なかなか楽しいのよ。土曜日は夜9時までオープンなのだが、結局ぎりぎりまでねばった彼女は欲しかった獲物をほとんどゲットできたようで満足げな表情だ。

しかし、帰りに駐車場まで戻ったところで「あと1軒だけ見ていい？」が出た。お決まりのひとつことだ。「どうぞ！ 思い残しがないようにね」。女の買い物エネルギーはエンドレスなのだ。もちろん男性も目の色変わってるよ。ウフフ。

- ところでアウトレットの買い物に帽子とサングラスは必需品よ。特に夏は強い陽射しの下で1日中歩き回るから水分補給もお忘れなく！
- 時間がなくて、ここまで来れない人にはウォールストリート近くのCentury21というディスカウントデパートがオススメよ。1階はメンズのアルマーニやゴルチエをはじめ、シャツやネクタイ、女性のコスメ。2階はグッチ、フェンディなどのヨーロッパブランドが無造作にかかっているの、鋭い観察力で時間をかければ掘り出し物が見つかるよ。それにしても、日本人の買い物意欲はすごいよね。定価でも5番街のフェンディやブラダ、シャネルとか一流ブランド店に行くとも必ず日本人がたくさんいるもんね。不景気といえどもおそろべし！ じゃまたね～。夏バテしないようにね！ マッシー：)

- 今月の関連サイトはココ！
- ウッドベリー・コモン・アウトレット公式サイト
- Jump www.chelseagca.com/location/woodbury/wood.html
- セコーカス・アウトレット公式サイト
- Jump www.secaucusoutlets.com
- 全米アウトレットのこんな情報もあるよ。
- Jump www.outletsonline.com

Illust : Kido Satoko





[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp